

OnRPA[®] ユーザガイド

株式会社アクシオ

2024 年 12 月 2.1 版

改訂履歴

No.	改正 番号	年 月 日	制 改	記 事 (制定・改正の理由、ポイントなど)	承認	制定
1	1.0	2018 年 07 月 31 日	制	初版制定	池本	副島
2	1.1	2018 年 09 月 27 日	改	別紙「WinActor を RDP 接続で使用する際の注意事項」 制定に伴う変更	池本	笠井
3	1.2	2019 年 3 月 25 日	改	画面上の表示名変更に伴う変更	池本	笠井
4	1.2.1	2020 年 11 月 27 日	改	体験版機能見直しに伴う変更	大野	池本
5	1.3	2021 年 6 月 1 日	改	V1.3 リリースに伴う改定 2-1 はじめての起動と設定方法 内容変更	池本	副島
6	1.31	2021 年 11 月 22 日	改	V1.3 評価版リリースに伴う改定	大野	副島
7	1.32	2022 年 1 月 17 日	改	Windows11 Pro 対応に伴う改訂	大野	池本
8	1.33	2022 年 2 月 7 日	改	「管理者ガイド 8.ライセンス規定の変更」に伴い、バ ージョン改訂	大野	岡本
9	1.34	2022 年 9 月 13 日	改	「管理者ガイド 8,9 章の追加」に伴い、バージョン改 訂	大野	副島
10	1.4	2023 年 7 月 19 日	改	V1.4 リリースに伴う改定 “製品版と評価版の違い”の章は管理者マニュアルに 移動	大野	副島
11	2.0	2024 年 10 月 4 日	改	V2.0 リリースに伴う改定 1-1 設定画面および説明の変更 2 章を 2-1,2-2 に追加、構成変更	作本	副島
12	2.1	2024 年 12 月 10 日	改	V2.1 リリースに伴う改定	作本	副島

【目次】

1. OnRPA®の利用方法	2
1-1 初めての起動と設定方法	2
2. OnRPA®の使用方法	5
2-1 RPA シナリオ作成_デスクトップへ接続・RPA シナリオ実行_デスクトップへ接続	5
2-2 ロボ PC の情報	7
3. 注意事項	9
3-1 リモートデスクトップ接続サービス実行後に競合する場合の注意	9
3-2 リモートデスクトップ接続で RPA ソフトウェアを使用する際の注意事項	9

1. OnRPA®の利用方法

OnRPA®は、RPA（Robotic Process Automation）ソフトウェアを実装した端末（ロボ PC）にリモートデスクトップ接続して RPA ソフトウェア（WinActor 等）を実行する際に、使用されていないロボ PC に接続誘導するソフトウェアで、リモートデスクトップ接続*を行う接続元 PC（ユーザ端末）にインストールされます。

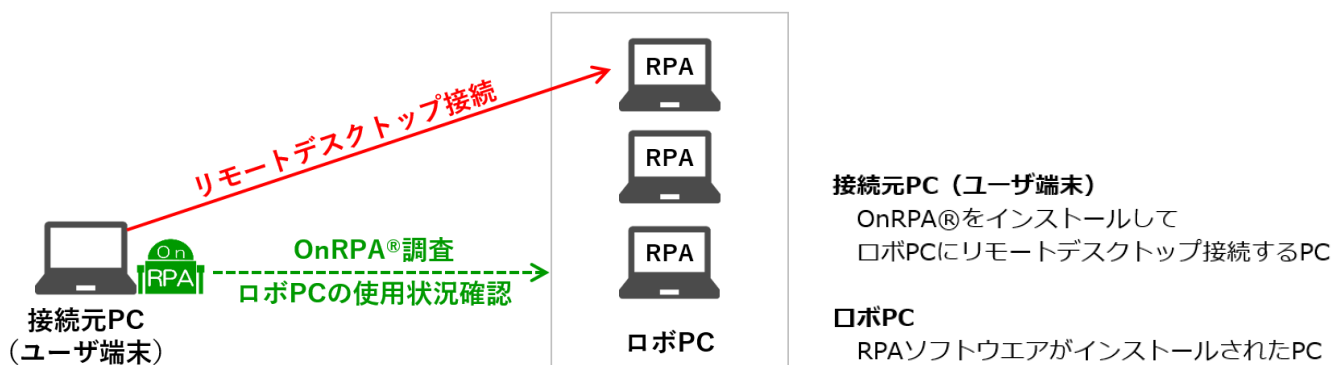


図-1-1 OnRPA®利用構成

➤ リモートデスクトップ接続とは（図-1-2）

遠方に設置された PC に対してネットワークを経由して接続するサービスで、手元のキーボードやマウスを操作した情報を遠方の PC に送信し、遠方の PC の画面表示をネットワーク経由で受信し、手元のディスプレイに表示するものです。遠隔の PC について手元で操作することが可能なサービスです。

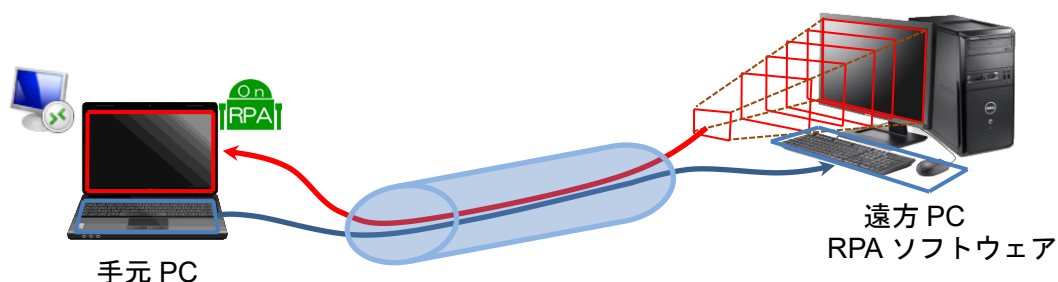


図-1-2 リモートデスクトップ接続

1-1 初めての起動と設定方法

OnRPA®の起動後の表示ウインドウにて“設定画面の表示”を選択して実行をクリックしてください。（図 1-1）

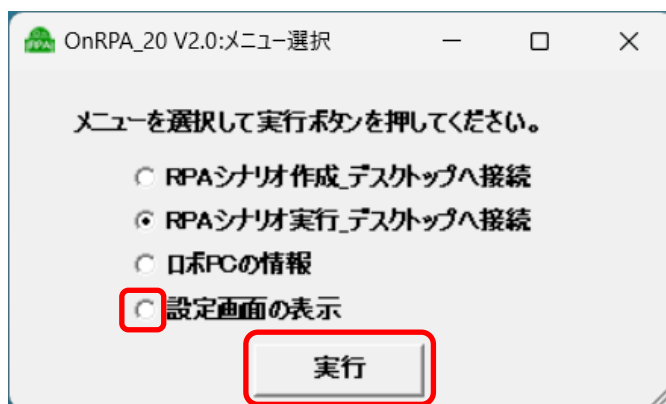


図 1-1

すると設定画面が表示されます。設定画面では、下記の設定をすることが出来ます。（図 1-2）

OnRPA_20 V2.0:設定

接続デスクトップの設定 ① ☒ 接続ボタン名にロボ名(別名)を使用する。 ☒ 接続ユーザに表示名を使用する。 ☐ 一括デスクトップ調査(UserMode)

RPAシナリオ作成_デスクトップ

ボタン01	ボタン02	ボタン03	ボタン04	ボタン05
ホスト: ROBOT-RPA01	ホスト: ROBOT-RPA02	ホスト: ROBOT-RPA03	ホスト: ROBOT-RPA04	ホスト: ROBOT-RPA05
ロボ: 作成ロボ1号	ロボ: 作成ロボ2号	ロボ: 作成ロボ3号	ロボ: 作成ロボ_技術	ロボ: 作成ロボ_経理
接続禁止時間帯: --	接続禁止時間帯: A	接続禁止時間帯: B	接続禁止時間帯: --	接続禁止時間帯: A
Ver: Ver7.2.3	Ver: Ver7.2.3	Ver: Ver7.2.3	Ver: Ver7.2.3	Ver: Ver7.2.1
期限: 2025年3月31日	期限: 2025年3月31日	期限: 2025年3月31日	期限: 2025年9月30日	期限: 2025年12月31日
保守ID:	保守ID:	保守ID:	保守ID:	保守ID:
メモ:	メモ:	メモ:	メモ:	メモ:

RPAシナリオ実行_デスクトップ

ボタン01	ボタン02	ボタン03	ボタン04	ボタン05
ホスト: ROBOT-RPA11	ホスト: ROBOT-RPA12	ホスト: ROBOT-RPA13	ホスト: ROBOT-RPA14	ホスト: ROBOT-RPA15
ロボ: 実行ロボ1号	ロボ: 実行ロボ2号	ロボ: 実行ロボ3号	ロボ: 実行ロボ_技術	ロボ: 実行ロボ_経理
接続禁止時間帯: --	接続禁止時間帯: B	接続禁止時間帯: A	接続禁止時間帯: --	接続禁止時間帯: B
Ver: Ver7.2.3	Ver: Ver7.2.3	Ver: Ver7.2.3	Ver: Ver7.2.3	Ver: Ver7.2.1
期限: 2025年3月31日	期限: 2025年3月31日	期限: 2025年3月31日	期限: 2025年9月30日	期限: 2025年12月31日
保守ID:	保守ID:	保守ID:	保守ID:	保守ID:
メモ:	メモ:	メモ:	メモ:	メモ:

解像度の設定 ② ☒ ローカルの解像度に合わせる W: 1024 H: 768 解像度を指定する。(最大は 3840X2160)

設定ファイル ③ 設定済みの内容をファイルに出力します。 指定ファイルの内容を設定に反映します。

接続禁止時間 ④ 設定 A 09:00 ~ 17:00 設定 B 21:00 ~ 06:00

お知らせ表示 ⑤

表示内容	リンクワード
-----大規模メンテナンスのお知らせ。----- 2024年*月*日 18:00~翌7:00 すべてのロボPCにつきましてメンテナンス作業になります。メンテナンス中はロボPCは一切利用できません。詳細は、こちらをクリックしてください	こちらを
	リンク先 https://www.axio.co.jp/Robos/ivent.html

利用率計算 ⑥ 利用率の計算期間 過去 30日 週の稼働日 5日/週 1日の稼働時間 8時間/日

管理ID ⑦ 0 方式 ⑧ 設定 ⑨ ☐ 設定

図 1-2 設定画面

① 接続デスクトップの設定

「接続ボタン名にロボ名(別名)を使用する」

チェックボックスをチェックするとデスクトップ調査結果画面で接続ボタン名に表示される PC の名称がホスト名からロボ名（呼称名）に変更されます。

「接続ユーザに表示名を使用する。」

チェックボックスをチェックするとデスクトップ調査結果画面にてロボ PC を他者が利用中の場合、ユーザの表示名(Active Directory の表示名)が表示されます。表示名の定義が無い場合は UserID が表示されます。

「一括デスクトップ調査(UserMode)」

管理者から指示がある場合を除き、通常は使用しません(未チェック)。

「RPA シナリオ作成_デスクトップ」

RPA シナリオ作成_デスクトップ (WinActor の場合はフル機能版) のホスト名およびロボ名、ロボ情報を登録するフィールドです。

管理者から指定されたホスト名（または IP アドレス）およびロボ名を入力します。

「RPA シナリオ実行_デスクトップ」

RPA シナリオ実行_デスクトップ (WinActor の場合は実行版) のホスト名またはロボ名、ロボ情報を登録するフィールドです。

管理者から指定されたホスト名 (または IP アドレス) およびロボ名を入力します。

【注意事項】

- ・ ホスト名、ロボ名の入力文字数の制限

ホスト名については入力文字数の制限はありませんが、ロボ名については半角文字 20 文字数幅(文字種別の混在状況により異なります)が入力文字数上限です。テキストボックスに表示できる文字数となりそれ以上は入力できません。カットアンドペーストなどで入力文字制限を超えたペーストをすると空白になります。

- ・ ホスト名、ロボ名の入力文字の制限

半角コロン (:) は使用できません。また、アンパサンド (&) を入力する場合は、&& と 2 文字の重複で&が表示されます。その他の運用上の文字制限は管理者より指定してください。

- ・ ホスト名、ロボ名の空白処理

ホスト名は接続情報として必須のために空白は認められません。ロボ名の空白は認められますが、「接続ボタン名にロボ名(別名)を使用する」にチェックを入れている場合でロボ名が空白の場合はホスト名が表示されます。

「接続禁止時間帯」(管理者の指示により設定ください。)

ロボ PC への接続禁止時間帯の設定が行えます。接続禁止時間帯なし、接続禁止時間帯 A、接続禁止時間帯 B のいずれかを選択できます。

「Ver」

ロボ PC に実装している RPA ソフトウェアの Version を入力するとロボ情報表示画面で表示されます。

「期限」

ロボ PC に実装している RPA ソフトウェアの利用期限(サブスクリプションの期限等)を入力するとロボ情報表示画面で表示されます。

「保守 ID」

ロボ PC に実装している RPA ソフトウェアの保守 ID を入力するとロボ情報表示画面で表示されます。

「メモ」

ロボ PC や RPA ソフトウェアに関する情報メモを入力すると、ロボ情報画面で表示されます。

② 解像度の設定

デフォルトは“ローカルの解像度に合わせる”に設定されています。異なった解像度でシナリオ実行などする場合にはチェックボックスを外して、任意の解像度でリモートデスクトップを開くことが可能です。

③ 設定ファイル

「エクスポート」

設定済みの内容をファイルに出力します。エクスポートボタンを押下して表示される画面に従い出力するファイルを定義してください。

* 設定を編集下ファイルをエクスポートする場合は、必ず設定ボタンを押下して、設定内容を保存後に、エクスポートしてください。

「インポート」

指定ファイルの内容を設定に反映します。インポートボタンを押下して表示される画面に従い設定を反映させるファイルを定義してください。

④ 接続禁止時間 (管理者の指示により設定ください。)

ロボ PC へのリモートデスクトップ接続を禁止する時間帯を定義することが出来ます。接続禁止時間 A、接

続禁止時間 B と 2 種類の設定が可能です。(接続禁止時間 A →12:00~13:00、B→23:00~5:00 など。)

⑤ お知らせ表示

表示内容およびリンクワードは空欄に固定 (管理者から指示がある場合を除きます。)

⑥ 利用率計算

ロボ PC の利用率計算のためのパラメータ設定になります。

・ 利用率の計算期間 →利用率を計算する期間をプルダウンメニューから選択します。

・ 週の稼働日 →1 週間の稼働日をプルダウンメニューから選択します。(週休 2 日であれば 5 日/週)

・ 1 日の稼働時間 →1 日の稼働時間をプルダウンメニューから選択します。

* 利用率の計算期間が過去 7 日間の場合は、ロボ PC の情報選択ボタン押下時から過去 7 日間となります。

* 利用率の計算期間 X(週の稼働日/7) X 1 日の稼働時間=100%の稼働時間として計算します。

⑦ 管理 ID

"0" 固定。(管理者からの指示がある場合を除きます。)

⑧ 方式

空欄に固定。(管理者からの指示がある場合を除きます。)

⑨ 設定ファイルモード

チェックなし、空欄に固定 (管理者からの指示がある場合を除きます。)

***すべての設定を入力したら、設定ボタンを押してください。**

2. OnRPA®の使用方法

OnRPA®を起動すると、下記の様にメニュー画面が表示されます。

実施したいメニュー選択して、実行をクリックします。(図 2-1)

- 「RPA シナリオ作成_デスクトップへ接続」

RPA シナリオ作成環境がインストールされたデスクトップへ接続します。RPA シナリオ作成_デスクトップは、シナリオの作成と実行が可能です。

- 「RPA シナリオ実行_デスクトップへ接続」

RPA シナリオ実行環境がインストールされたデスクトップへ接続します。RPA シナリオ実行_デスクトップは、シナリオの実行のみ可能です。

- 「ロボ PC の情報」

設定されているロボ PC の情報を表示します。

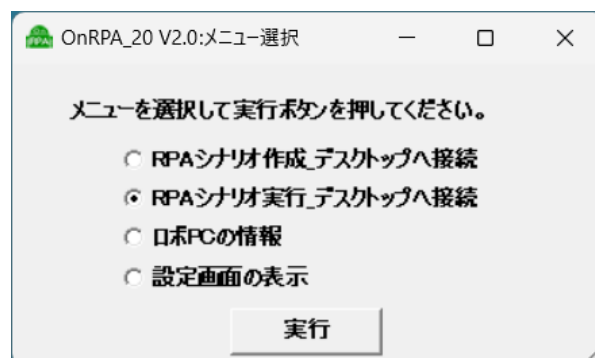


図 2-1 デスクトップ選択

2-1 RPA シナリオ作成_デスクトップへ接続・RPA シナリオ実行_デスクトップへ接続

① 選択されたデスクトップの接続状況についての調査を開始します。(図 2-2)

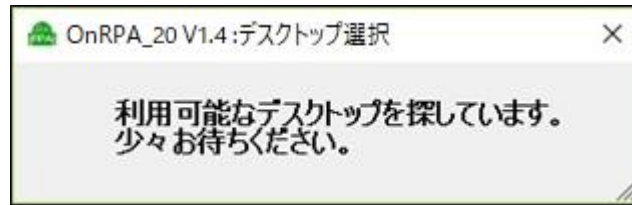


図 2-2 デスクトップ調査待ち

② デスクトップの調査結果が表示されます。(図 2-3)

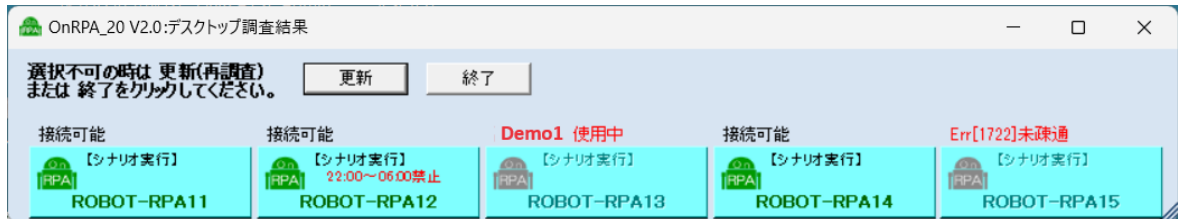


図 2-3 デスクトップ調査結果 (RPA シナリオ実行_デスクトップへ接続を選択した場合。)

接続可能なデスクトップはボタンが有効化に、接続不可のデスクトップはボタンが無効化され赤字にて以下の理由が表示されます。

- **接続可能** 対象のデスクトップは接続可能で、ボタンが有効化されています。
- **Err[5]権限無し** OnRPA®の実施ユーザに接続調査のための権限(リモートデスクトップ接続権限)がありません。
- **Err[1722]未疎通** 接続調査のための通信が不通です。
- **Err[0]要調査** 想定外のエラーになります。アクシオまでお問い合わせください。
- **user 名 または 表示名 使用中** 対象のデスクトップは user 名 または 表示名 が使用中です。
- **接続禁止時間です。** 対象のデスクトップは接続禁止時間です。

RPA シナリオ作成_デスクトップへ接続を選択した場合は下記の様に表示されます。(図 2-4)

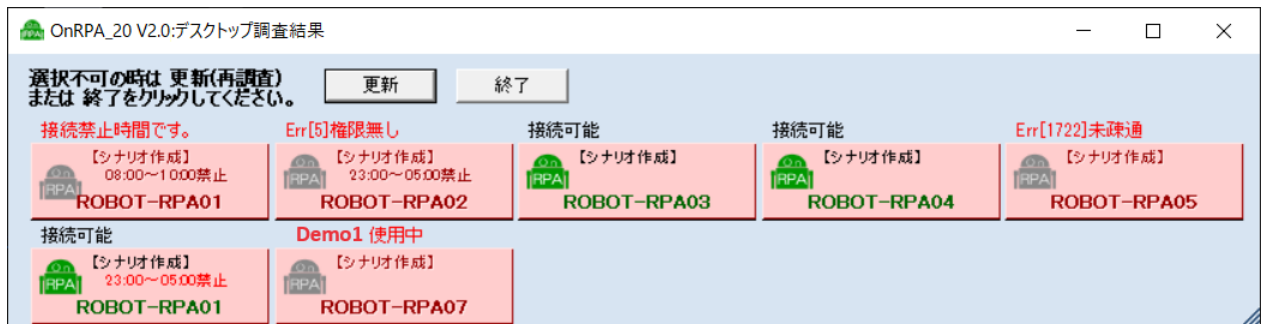


図 2-4 RPA シナリオ作成_デスクトップへ接続を選択した場合

それぞれの画面にて、接続可能なデスクトップのボタンをクリックしてデスクトップに接続します。

(接続可能なデスクトップボタンが無い場合は、しばらくしてから更新ボタンをクリックするか終了ボタンをクリックして、しばらくしてから OnRPA®を再実行してください。)

③ デスクトップ接続サービス起動画面が表示されます。(図 2-5)

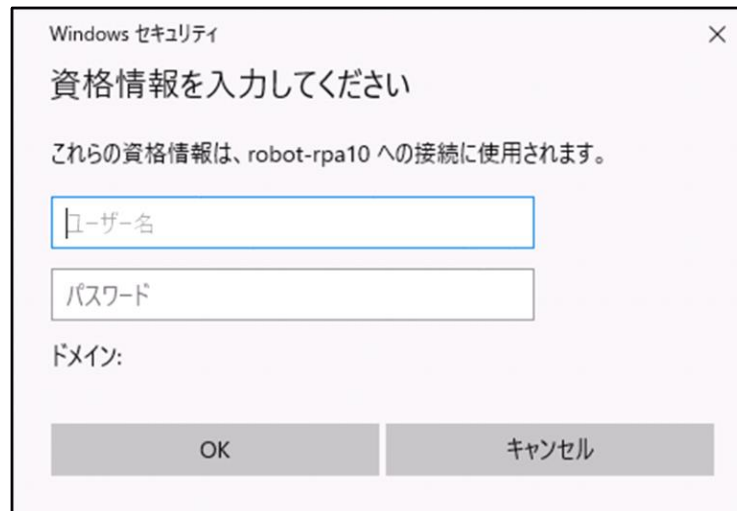


図 2-5 デスクトップ接続サービス画面

接続対象デスクトップの ユーザ名とパスワードを入力して、リモートデスクトップを開きます。

- ④ デスクトップ調査結果表示中に、他のユーザが接続をしてしまう場合
 デスクトップ調査結果表示から接続ボタンをクリックする間に、他のユーザが接続をしてしまう場合は下記が表示されます。(図 2-6)

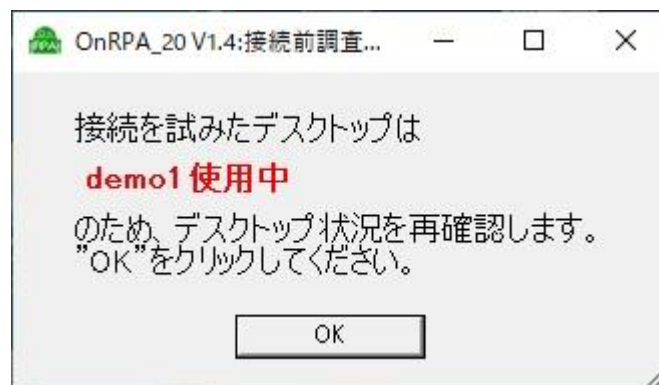
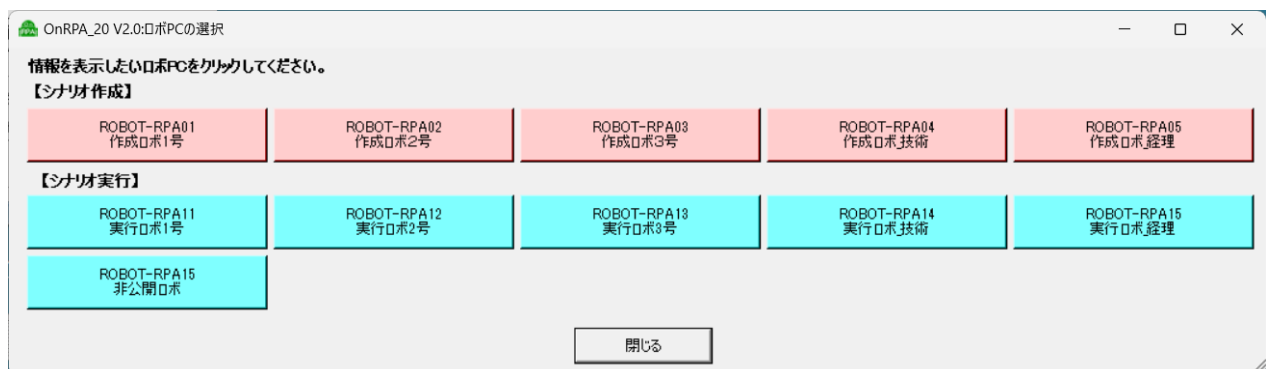


図 2-6 接続前調査結果

OK ボタンをクリックして、デスクトップの再調査を実施します。

2-2 ロボ PC の情報

- ① メニューの “ロボ PC の情報” を選択、実行すると、ロボ PC の選択画面が表示されます。情報を表示したいロボ PC のボタンをクリックすることによりロボ PC の情報が表示されます。



- ② クリックしたロボ PC 情報が表示されます。

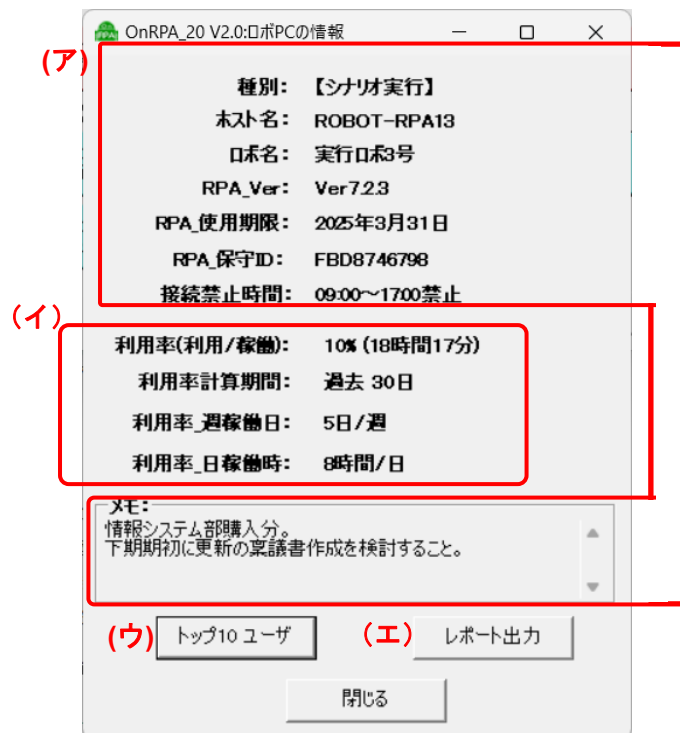


図 1-17

(ア) ロボ情報の表示

設定情報：設定画面で入力した個々のロボ PC の情報が表示されます。

(イ) 利用率に関する表示

ロボ PC のログオン時間についての利用率を表します。

ロボ PC のログオン時間 / 100%とするログオン時間 (%)

100%とするログオン時間は、利用率計算期間、利用率_週稼働日(1 週間で稼働する日にち)、利用率_日稼働時 (1 日で稼働する時間) で定義します。

ロボ PC のログオン時間については、ロボ PC の Windows ログ¥システム のログオン・ログオフのログ情報から算出しています。

* 利用率が表示できない場合の表示 (詳細は管理者にお問い合わせください。)

「RPC サーバーを利用できません。」

接続元 PC からロボ PC への利用率調査コマンドの疎通がありません。

ロボ PC の Windows F/W 設定、ネットワーク関連で疎通されていない可能性があります。

「許可されていない操作を実行しようとしてしました。」

OnRPA 実行ユーザがロボ PC の調査権限 (管理者権限) を持っていない可能性があります。

(ウ) トップ 10 ユーザ

利用率で使用した Windows ログからログオン時間の多い順にトップ 10 ユーザを表示します。ユーザが 10 人に満たない場合は、利用者数がすべて表示されます。

(エ) レポート出力

ロボ情報で表示されるすべての情報、トップ 10 ユーザの情報、利用率計算の根拠となる、Windows ログのログオン・ログオフのログ情報が記述されたテキストファイルが出力されます。

ログ情報により、いつ・どのユーザ ID がどの程度ロボ PC を利用したかを見ることが出来ます。

3. 注意事項

3-1 リモートデスクトップ接続サービス実行後に競合する場合の注意

接続が競合した場合の注意事項

ごく稀に、複数の端末から同時にデスクトップに接続された場合は、接続する端末にて“接続しています”と表示されたポップアップウィンドが表示し続ける場合があります。その場合はリモートデスクトップ接続をキャンセルして、再度 OnRPA®を起動して接続を試みてください。（図 3-1）

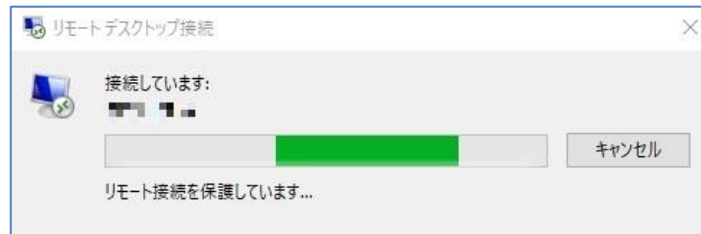


図 3-1

または、下記の図のように後着接続した旨のメッセージが表示される場合もあります。（図 3-2）この場合は“いいえ”をクリックして、再度 OnRPA®を起動して接続を試みてください。

（“はい”をクリックすると先行接続ユーザに多大な迷惑がかかる恐れがあります。クリックしないようお願いします。）



図 3-2 後着接続した場合のメッセージ

3-2 リモートデスクトップ接続で RPA ソフトウェアを使用する際の注意事項

RDP 接続で RPA ソフトウェアを使用する場合は、制限事項があってシナリオなど正常に動作しない場合があります。各 RPA ソフトウェアの注意事項にしたがって運用をお願いします。

* RPA ソフトウェアが WinActor の場合の参照資料

【レポート】WinActor ここがポイント リモートデスクトップ接続における最小化スクリーンロックにおける対処法 (<https://www.axio.co.jp/colum/2019/190228.html>)

【レポート】WinActor ここがポイント RPA リモート実行時の 4 つの課題と対処法 (<https://www.axio.co.jp/colum/2023/230303.html>)

「OnRPA」は、株式会社アクシオの登録商標です。

「WinActor」は、エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。

その他の会社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。